

メラソフィット気管切開チューブについて

泉工医科工業株式会社
商品企画部・幸 孝治

メラソフィットチューブは国産の気管切開チューブで、日本人の体型を考慮して作成された商品です。従来からある二重管は長さが日本人の体型に合っていないとの指摘があり、国内で調査したデータをもとに長さを決定しました。

「患者に優しい切開チューブ」を開発コンセプトにした第一点目はカフです。カフの材質はシリコンが理想的ですが時間経過によるリークがあるため、カフ圧の管理が煩雑になってしまいます。弊社の開発が改良を重ねて作り上げたカフは、ポリ塩化ビニールが主体の非常に柔らかいカフです。触診した限りではシリコンに匹敵する触感になっています。この点は発売して3年目になりますが多くの先生方からご好評を頂いています。

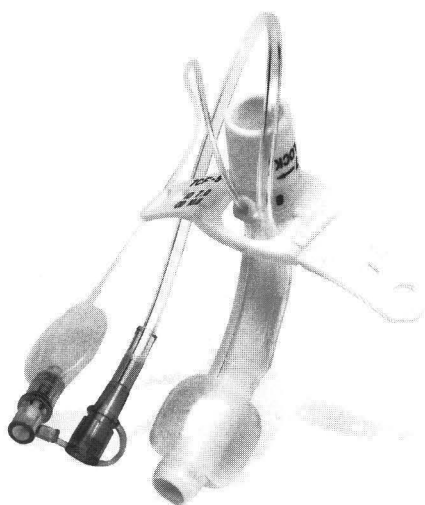
第二点目は自発時の発声です。チューブの交換回数を少なくし、患者の負担を軽くするためには、窓穴付の内カニューレに赤キャップをして上部気道呼吸に切り換え発声します。分泌物は内

カニューレの内側に付着し、外カニューレの内側には付着し難くなっています。

キャップを付けて息苦しさをを感じる場合はスピーチバルブを内カニューレに装着すると、楽に呼吸及び発声練習が出来ます。ガスの流れは吸気時に気切孔から入り、呼気時に窓穴から上部気道へ抜けていきます。また、スピーチバルブはロック式になっていますので咳をしても飛ばないように設計しています。

第三点目はネックプレートがフラップ式と60°回転機構を採用しました。フラップ機構はガーゼ交換等の看護時に患者に負担をかけないように、また、回転は外カニューレの固さをカバーするための機構です。

種類は大人用の急性期から慢性期の5種類×5サイズ=25品番と小児用は6サイズ、新生児用が3サイズの商品群になっています。



サーモプラスチックカニューレ

“メラソフィット”

気管切開チューブ

二重管タイプは5サイズ×5種類=全25品番をフルラインアップ



製造・発売元

MEIRA 泉工医科工業株式会社

■本 社：東京都文京区本郷3-23-13 TEL.03-3812-3254(ソフィットプロジェクト)

■営業所：札幌・函館・青森・秋田・仙台・盛岡・福島・つくば・大宮・横浜・松本・名古屋・静岡・金沢・新潟・大阪・高松・松山・広島・岡山・福岡・鹿児島・沖縄

<http://www.mera.co.jp/>

医療用具承認番号：21100BZZ00645000